令和5年度　第２学年　数学科　年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」「道徳との関連」等各学校・教科で
4月	式の計算 スタート地点を決めよう	1	身のまわりの問題を，具体的な数の計算をもとに考え，文字を用いて一般的に表す必要性を理解する。	A（1）イ	身のまわりの問題を，具体的な数の計算をもとに考え，説明することができる。	ノート 振り返り テスト	表現力
	・式の計算 1　多項式の計算	4	単項式と多項式，次数の意味を理解する。 同類項の意味を理解し，同類項をまとめる計算や，多項式の加法や減法の計算ができる。 多項式と数の乗法や除法の計算ができる。 多項式についてのいろいろな計算ができる。	A（1）ア	単項式と多項式，次数の意味を理解している。 同類項の意味を理解し，同類項をまとめる計算ができる。 多項式の加法や減法などの計算方法を理解し，計算ができる。	ノート テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	既習の計算方法と関連付けて，多項式の計算方法を考えようとしている。	ノート 振り返り テスト	表現力
	2　単項式の乗法と除法	2	単項式どうしの乗法や除法の計算ができる。 単項式どうしの乗法と除法の混じった計算ができる。また，式の値をくふうして求めることができる。	A（1）ア	単項式どうしの乗法や除法の計算方法を理解し，計算ができる。 式の値をくふうして求めることができる。	ノート テスト	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	単項式の乗法や除法の意味を考えようとしている。	ノート 振り返り テスト	表現力
	基本の問題	1				ノート	
5月	・２文字式の利用 数の性質を説明するには？	1	具体的な数の性質をもとに数の性質を見いだし，その性質が成り立つことを，文字を使って一般的に説明できることを理解する。	A（1）ア	文字を使うと，数の性質を一般的に説明することができることを理解している。	ノート テスト	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	文字を使った式について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	ノート 振り返り テスト	表現力
	1　式による説明	2	数の性質が成り立つことを，文字を使って説明することができる。	A（1）ア	文字を使って数量を表したり，説明することがらに合わせて文字式を変形したりすることができる。	ノート テスト	表現力
				A（1）イ	数の性質が成り立つことを，文字を使って説明することができる。 問題の条件を変えて統合的・発展的に考え，説明することができる。	ノート 振り返り テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	文字を使った式を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ノート 振り返り テスト	表現力
	数の並びから性質を見つけよう	1	数の性質が成り立つことを，文字を使って説明することができる。	A（1）イ	数の性質が成り立つことを，文字を使って説明することができる。予想したことがらが正しくない理由を説明することができる。	ノート 振り返り テスト	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	文字式を活用した問題解決の過程を振り返って，検討しようとしている。	ノート 振り返り テスト	表現力
	2　等式の変形	2	目的に応じて等式を変形することの必要性を理解し，等式を変形して，ある文字について解くことができる。	A（1）ア	目的に応じて等式を変形することの必要性を理解している。 等式を変形して，ある文字について解くことができる。	ノート テスト	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	目的に応じて等式を変形することの必要性を考えようとしている。	ノート 振り返り テスト	表現力
	基本の問題 章の問題Ａ	2				ノート	
	連立方程式 ・連立方程式とその解 3点シュート，2点シュートの本数は？	1	求めたい数量が2つある問題を，既習の1元1次方程式などを活用して解決することができる。	A（2）イ	求めたい数量が2つある問題を，既習の1元1次方程式などを活用して解決することができる。	ノート 振り返り テスト	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	1元1次方程式を活用した問題解決の過程を振り返って，2元1次方程式の必要性と意味を考えようとしている。	ノート 振り返り テスト	表現力
6月	1　連立方程式とその解	1	2元1次方程式とその解の意味，連立方程式とその解の意味を理解する。	A（2）ア	2元１次方程式とその解の意味を理解している。 連立方程式とその解の意味を理解している。	ノート テスト	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	連立2元1次方程式の必要性と意味を考えようとしている。	ノート 振り返り テスト	主体性
	2　連立方程式の解き方	3	連立方程式では，1つの文字を消去して1次方程式をつくれば解けることを理解する。 加減法を理解し，それを用いて連立方程式を解くことができる。 代入法を理解し，それを用いて連立方程式を解くことができる。	A（2）ア	連立方程式では，1つの文字を消去して1次方程式をつくれば解けることを理解している。 文字の係数の絶対値が等しい場合の連立方程式を解くことができる。 加減法や代入法を理解し,それを用いて連立方程式を解くことができる。	ノート テスト	表現力
				A（2）イ	文字の係数の絶対値が等しい場合や等しくない場合の連立方程式で，1つの文字を消去する方法を考え，説明することができる。 一方の式を他方の式に代入し，文字を消去する方法を考え，説明することができる。 連立方程式の解き方を振り返って，加減法と代入法を統合的に捉えることができる。	ノート 振り返り テスト	

				主体的に学習に取り組む態度	1元1次方程式と関連付けて，連立方程式を解く方法を考えようとしている。	ノート 振り返りテスト	表現力
6月	3　いろいろな連立方程式	1	かっこをふくむ連立方程式や，係数に小数や分数をふくむ連立方程式を解くことができる。 A＝B＝Cの形をした連立方程式を解くことができる。	A（1）ア	かっこをふくむ連立方程式の解き方を理解し,解くことができる。 係数に小数や分数をふくむ連立方程式の解き方を理解し，解くことができる。 A＝B＝Cの形をした連立方程式の解き方を理解し，解くことができる。	ノート テスト	表現力
				A（1）イ	いろいろな連立方程式を，既知の連立方程式になおして解く方法を考え，説明することができる。	ノート 振り返りテスト	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	いろいろな連立方程式を，既知の連立方程式になおして解く方法を考えようとしている。	ノート 振り返りテスト	表現力
	基本の問題	1				ノート	
	・連立方程式の利用 ケーキとプリンを何個買う？ 1　連立方程式の利用	4	具体的な問題を，連立方程式を利用して解決するときの考え方や手順を理解する。 個数と代金に関する問題を，連立方程式を利用して解決することができる。 速さ・時間・道のりに関する問題を，連立方程式を利用して解決することができる。 割合に関する問題を，連立方程式を利用して解決することができる。	A（2）ア	具体的な問題の中の数量やその関係に着目し，連立方程式をつくることができる。 連立2元１次方程式を利用して問題を解決するときの手順を理解している。	ノート テスト	主体性
				A（2）イ	連立2元１次方程式を利用して，具体的な問題を解決することができる。 求めた解が問題に適しているかどうかを，問題の場面に戻って考え，説明することができる。	ノート 振り返りテスト	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	連立2元１方程式を具体的な問題の解決に利用しようとしている。 連立2元１方程式を活用した問題解決の過程を振り返って，その手順を検討しようとしている。	ノート 振り返りテスト	表現力
	章の問題	1				ノート	
7月	１次関数 ・１次関数 お湯が沸くまでの時間は？ 1　１次関数	2	具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を調べ，一定の割合で変化していることを見いだす。 1次関数の意味を理解し，y＝ax＋bの式に表すことができる。	C（1）ア	1次関数の意味を理解し，y＝ax＋bの式に表すことができる。 比例y＝axは，1次関数y＝ax＋bでb＝0の特別な場合であることを理解している。	ノート テスト	表現力
				C（1）イ	具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を調べ，一定の割合で変化していることを見いだし，表やグラフを用いて説明することができる。	ノート 振り返りテスト	
				主体的に学習に取り組む態度	１次関数の必要性と意味を考えようとしている。	ノート 振り返りテスト	表現力
	・１次関数の性質と調べ方 1次関数の性質を調べてみよう 1　１次関数の値の変化	1	1次関数y＝ax＋bでは，変化の割合は一定で，aに等しいことを理解する。	C（1）ア	1次関数y＝ax＋bでは，変化の割合は一定で，aに等しいことを理解している。 1次関数y＝ax＋bで，xの増加量からyの増加量を求めることができる。 具体的な事象において，1次関数の変化の割合が何を意味しているかを読み取ることができる。	ノート テスト	表現力
				C（1）イ	1次関数の値の変化の特徴を見いだし，説明することができる。	ノート テスト 振り返り	
				主体的に学習に取り組む態度	1次関数の値の変化の特徴を捉えようとしている。	ノート テスト 振り返り	表現力
	2　１次関数のグラフ	3	1次関数のグラフは，その式をみたす点の集合で，1つの直線であることを理解する。また，1次関数のグラフの切片の意味を理解する。 1次関数のグラフの傾きの意味を理解する。 1次関数のグラフを，切片と傾きをもとにかくことができる。	C（1）ア	1次関数のグラフは，その式をみたす点の集合で，1つの直線であることを理解している。 1次関数のグラフの切片，傾きの意味を理解している。 1次関数の値の増減とグラフの特徴を理解している。 1次関数のグラフを，切片と傾きをもとにかくことができる。	ノート テスト	表現力
				C（1）イ	1次関数のグラフの特徴を見いだし，説明することができる。 1次関数の表，式，グラフを，相互に関連付けて考え，説明することができる。	ノート 振り返りテスト	
				主体的に学習に取り組む態度	比例のグラフと対比させて，1次関数のグラフの特徴を捉えようとしている。	ノート 振り返りテスト	表現力
	3　１次関数の式を求める方法	3	グラフの傾きと切片を読み取って，1次関数の式を求めることができる。 グラフの傾きと通る1点から，1次関数の式を求めることができる。 グラフが通る2点から，1次関数の式を求めることができる。	C（1）ア	グラフの傾きと切片を読み取って，1次関数を求めることができる。 グラフの傾きと通る1点の座標から，1次関数の式を求めることができる。 グラフが通る2点の座標から，1次関数の式を求めることができる。	ノート テスト	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	1次関数の式を求める条件や求める方法を考えようとしている。	ノート 振り返りテスト	表現力

9月	基本の問題	1				ノート	
	・２元１次方程式と関数 連立方程式の解はどうなるかな？ １　２元１次方程式のグラフ	3	2元1次方程式のグラフは，その解を座標とする点の集合で，式を変形してできる1次関数のグラフになっていることを理解する。 2元1次方程式のグラフをかくことができる。 2元1次方程式ax＋by＝cで，a＝0やb＝0の場合のグラフの特徴を理解し，グラフをかくことができる。	C（1）ア	2元1次方程式のグラフは，その解を座標とする点の集合で，式を変形してできる1次関数のグラフになっていることを理解している。 2元1次方程式のグラフをかくことができる。 2元1次方程式ax＋by＝cで，a＝0やb＝0の場合のグラフの特徴を理解し，グラフをかくことができる。	ノート テスト	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	2元1次方程式や連立方程式の解の意味を，グラフを用いて捉えようとしている。	ノート 振り返り テスト	表現力
9月	２　連立方程式とグラフ	1	連立方程式の解が，2つの2元1次方程式のグラフの交点の座標であることを理解し，連立方程式の解をグラフをかいて求めたり，2直線の交点の座標を連立方程式を解いて求めたりすることができる。	C（1）ア	連立方程式の解が，2つの2元1次方程式のグラフの交点の座標であることを理解し，連立方程式の解をグラフをかいて求めたり，2直線の交点の座標を連立方程式を解いて求めたりすることができる。	ノート テスト	表現力
				C（1）イ	連立方程式の解の意味を，2つの2元1次方程式のグラフを用いて捉え，説明することができる。	ノート 振り返り テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	2元1次方程式や連立方程式の解の意味を，グラフを用いて捉えようとしている。	ノート 振り返り テスト	表現力
	基本の問題	1				ノート	
	・１次関数の利用 飲み物はいつまで冷たく保てる？	1	飲み物がいつまで冷たく保てるかを，説明書に書かれた時間と温度をもとにして予想し，その方法を説明する。	C（1）ア	身のまわりには，2つの数量の間の関係を1次関数とみなして問題を解決できる場面があることを理解している。	ノート テスト	表現力
				C（1）イ	具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を1次関数とみなして，問題を解決する方法を説明することができる。	ノート 振り返り テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	１次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	ノート 振り返り テスト	表現力
	１　１次関数とみなすこと	1	具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を１次関数とみなして，問題を解決することができる。	C（1）ア	身のまわりには，2つの数量の間の関係を1次関数とみなして問題を解決できる場面があることを理解している。	ノート テスト	表現力 主体性
				C（1）イ	具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を1次関数とみなして，問題を解決することができる。	ノート 振り返り テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	１次関数について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。	ノート 振り返り テスト	表現力
	２　１次関数のグラフの◎	1	具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を1次関数とみなして，そのグラフを利用して問題を解決することができる。	C（1）ア	1次関数のグラフを利用して問題を解決できることや，グラフのよさを理解している。	ノート テスト	表現力 主体性
				C（1）イ	具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を1次関数とみなして，そのグラフを利用して問題を解決することができる。	ノート 振り返り テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	１次関数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ノート 振り返り テスト	表現力
	３　１次関数と図形	1	図形の辺上を動く点によってできる図形の面積の変化を，1次関数の式やグラフで表すことができる。	C（1）ア	1次関数の関係を，変域ごとに式やグラフで表すことができる。	ノート テスト	表現力 主体性
				C（1）イ	具体的な事象の中の2つの数量の間の関係を，変域によって場合分けをして考え，説明することができる。	ノート 振り返り テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	１次関数を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ノート 振り返り テスト	表現力
	章の問題	1				ノート	
	平行と合同★ ・説明のしくみ 角の性質の説明では何をもとにしているかな？	1	多角形の内角の和の求め方を説明することができる。	B（1）イ	多角形の内角の和の求め方を説明することができる。	ノート 振り返り テスト	表現力 主体性
				主体的に学習に取り組む態度	多角形の角についての性質の説明で，もとにしていることがらを考えようとしている。	ノート 振り返り テスト	表現力
10月	１　多角形の角の和の説明	2	n角形の内角の和の求め方を，もとにしていることがらを明らかにして説明することができる。 n角形の外角の和の求め方を，もとにしていることがらを明らかにして説明することができる。	B（1）ア	多角形の内角，外角の意味を理解している。 多角形の内角の和の性質は，三角形の内角の和をもとにして見いだせることを理解している。 多角形の外角の和の性質は，多角形の内角の和をもとにして見いだせることを理解している。	ノート テスト	表現力 主体性
				B（1）イ	n角形の内角の和の求め方を，もとにしていることがらを明らかにして説明することができる。 n角形の外角の和の求め方を，もとにしていることがらを明らかにして説明することができる。	ノート 振り返り テスト	

				主体的に学習に取り組む態度	多角形の角についての性質の説明で，もとにしていることがらを考えようとしている		表現力
	・平行線と角 直線が交わってできる角の性質を調べよう 1　平行線と角	3	対頂角の意味を理解し，対頂角は等しいことを，論理的に筋道を立てて説明することができる。 同位角，錯角の意味を理解し，平行線と錯角の関係を，論理的に筋道を立てて説明することができる。 三角形の内角の和が180°であることを，論理的に筋道を立てて説明することができる。	B（1）ア	対頂角の意味と性質を理解している。 同位角，錯角の意味を理解している。 平行線の性質，平行線になるための条件を理解している。 証明の意味を理解している。 三角形の内角，外角の性質を理解し，角の大きさを求めることができる。 多角形の内角の和，外角の和の性質を理解し，角の大きさを求めることができる。	ノート テスト	表現力
				B（1）イ	三角形の内角の和が180°であることを，論理的に筋道を立てて説明することができる。	ノート 振り返り テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	証明の必要性と意味を考えようとしている。	ノート 振り返り テスト	主体性 表現力
	角の大きさを求める方法を考えてみよう	1	角の大きさの求め方を，補助線や根拠となる図形の性質を明らかにして説明することができる。	B（1）イ	角の大きさの求め方を，補助線や根拠となる図形の性質を明らかにして説明することができる。	ノート 振り返り テスト	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	平面図形の性質について学んだことを学習に生かそうとしている。	ノート 振り返り テスト	表現力
	基本の問題	1				ノート	
11月	・合同な図形 図形の合同を調べるには？ 1　合同な図形の性質と表し方	1	平面図形の合同の意味と合同な図形の性質を理解する。	B（2）ア	平面図形の合同の意味と表し方を理解している。 合同な図形の性質を理解している。	ノート テスト	主体性
				主体的に学習に取り組む態度	平面図形の合同の意味を考えようとしている。	ノート 振り返り テスト	表現力
	2　三角形の合同条件	2	三角形の合同条件を理解する。 2つの三角形が合同かどうかを，三角形の合同条件を使って判断することができる。	B（2）ア	三角形の合同条件を理解している。 三角形の合同条件を利用して，2つの三角形が合同かどうかを判断することができる。	ノート テスト	主体性 表現力
				B（2）イ	三角形の合同条件を，三角形の決定条件をもとにして考え，説明することができる。	ノート 振り返り テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	三角形の合同条件を，三角形の決定条件をもとにして考えようとしている。 三角形の合同条件を学習に生かそうとしている。	ノート 振り返り テスト	
	3　証明のすすめ方	2	ことがらの仮定と結論の意味を理解する。 根拠となることがらを明らかにして，簡単な図形の性質を証明することができる。	B（2）ア	ことがらの仮定と結論の意味を理解している。 証明の進め方を理解している。 〇証明のためにかいた図は，すべての代表として示されていることを理解している。	ノート テスト	表現力
				B（2）イ	証明の根拠となることがらを明らかにして，簡単な図形の性質を証明することができる。	ノート 振り返り テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	証明の必要性と意味及びその方法を考えようとしている。	ノート 振り返り テスト	
11月	基本の問題 章の問題Ａ	2				ノート	
	三角形と四角形 ・三角形 直角ができるのはなぜ？ 1　二等辺三角形の性質	3	あたえられた手順で，いつでも直角ができる理由を考え，説明することができる。 二等辺三角形の底角の性質を証明することができる。 二等辺三角形の頂角の二等分線の性質を見いだすことができる。また，正三角形の性質を証明することができる。	B（2）ア	二等辺三角形の定義を理解している。 二等辺三角形の頂角，底辺，底角の意味を理解している。 二等辺三角形の底角の性質を理解し，角の大きさを求めることができる。 二等辺三角形の頂角の二等分線の性質を理解している。 正三角形の定義と性質を理解している。	ノート テスト	表現力
				B（2）イ	あたえられた手順で，いつでも直角ができる理由を考え，説明することができる。 二等辺三角形の底角の性質を証明することができる。 二等辺三角形の底角の性質の証明を読んで頂角の二等分線の性質を見いだし，証明することができる。 正三角形の性質を証明することができる。	ノート 振り返り テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	平面図形の性質について学んだことを生活に生かそうとしている。 二等辺三角形の性質を証明する方法を考えようとしている。	ノート 振り返り テスト	
	章の問題	1				ノート	

12月	2　二等辺三角形になるための条件	2	二等辺三角形になるための条件を論理的に確かめることができる。また，二等辺三角形になるための条件を利用して，図形の性質を証明することができる。 ことがらの逆と反例の意味を理解する。	B（2）ア	二等辺三角形になるための条件を理解している。 二等辺三角形になるための条件の証明において，辺や角の関係などを読みとることができる。 ことがらの逆と反例の意味を理解している。	ノート テスト	表現力
				B（2）イ	2つの角が等しい三角形の2辺は等しいことの証明について考察することができる。 〇二等辺三角形になるための条件を利用して，図形の性質を証明することができる。	ノート 振り返り テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	二等辺三角形になるための条件を証明する方法を考えようとしている。	ノート 振り返り テスト	
	3　直角三角形の合同	2	直角三角形の合同条件を，三角形の合同条件をもとにして考え，説明することができる。 直角三角形の合同条件を利用して，図形の性質を証明することができる。	B（2）ア	直角三角形の合同条件を理解している。 直角三角形の合同条件を利用して，図形の性質を証明することができる。	ノート テスト	表現力
				B（2）イ	直角三角形の合同条件を，三角形の合同条件をもとにして考え，説明することができる。 証明を振り返って，新たな性質を見出すことができる。	ノート 振り返り テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	直角三角形の合同条件を，三角形の合同条件をもとにして考えようとしている。 直角三角形の合同条件を学習に生かそうとしている。	ノート 振り返り テスト	
	基本の問題	1				ノート	
	・平行四辺形テープを重ねてできる図形は？ 1　平行四辺形の性質	3	平行四辺形の定義と性質を理解する。 平行四辺形の性質を証明することができる。 平行四辺形の性質を利用して，図形の性質を証明することができる。	B（2）ア	平行四辺形の定義と性質を理解している。 証明のためにかいた図は，すべての代表として示されていることを理解している。	ノート テスト	表現力
				B（2）イ	平行四辺形の性質を証明することができる。 平行四辺形の性質を利用して，図形の性質を証明することができる。	ノート 振り返り テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	平行四辺形の性質を証明する方法を考えようとしている。 平行四辺形の性質を学習に生かそうとしている。	ノート 振り返り テスト	
12月	2　平行四辺形になるための条件	4	具体的な事象を考察することを通して，平行四辺形になるための条件２を証明することができる。 平行四辺形の性質の逆を証明することを通して，平行四辺形になるための条件３，４を見いだすことができる。 平行四辺形になるための条件５を証明することができる。 平行四辺形になるための条件を利用して図形の性質を証明したり，その証明を振り返って統合的・発展的に考えたりすることができる。	B（2）ア	平行四辺形になるための条件の証明において，辺や角の関係などを読みとることができる。 平行四辺形になるための条件を理解している。	ノート テスト	表現力
				B（2）イ	具体的な事象を考察することを通して，平行四辺形になるための条件２を証明することができる。 平行四辺形の性質の逆を証明することを通して，平行四辺形になるための条件３，４を見いだすことができる。 平行四辺形になるための条件５を証明することができる。 平行四辺形になるための条件を利用して図形の性質を証明したり，その証明を振り返って統合的・発展的に考えたりすることができる。	ノート 振り返り テスト	
1月				主体的に学習に取り組む態度	平行四辺形になるための条件を証明する方法を考えようとしている。 平行四辺形になるための条件を学習に生かそうとしている。	ノート 振り返り テスト	
	3　特別な平行四辺形	2	長方形，ひし形，正方形の定義やそれらと平行四辺形との相互関係を理解する。 長方形やひし形の対角線の性質を証明することができる。また，その性質の逆が正しくないことを，反例をあげて示すことができる。	B（2）ア	長方形，ひし形，正方形の定義やそれらと平行四辺形との相互関係を理解している。 長方形やひし形の対角線の性質を理解している。	ノート テスト	表現力
				B（2）イ	長方形，ひし形，正方形の定義をもとにして，それらが平行四辺形であることを証明することができる。 長方形やひし形の対角線の性質を証明することができる。 長方形やひし形の対角線の性質の逆が正しくないことを，反例をあげて証明することができる。		
				主体的に学習に取り組む態度	長方形，ひし形，正方形と平行四辺形との相互関係を捉えようとしている。	ノート 振り返り テスト	
	２つの正三角形の性質は？	1	既習の内容を活用して，図形の性質を見いだし証明したり，問題の条件を変えて統合的・発展的に考えたりすることができる。	B（2）イ	既習を活用して，図形の性質を見いだし証明したり，統合的・発展的に考えたりすることができる。	ノート 振り返り テスト	表現力 主体性
				主体的に学習に取り組む態度	平面図形の性質や図形の合同について学んだことを学習に生かそうとしている。 平面図形の性質を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ノート 振り返り テスト	

	4　平行線と面積	1	平行線の性質を利用して，図形を等積変形することができる。	B（2）ア	底辺が同じで高さが等しい三角形の面積は等しいことを理解している。 平行線の性質を利用して，図形を等積変形することができる。	ノート テスト	表現力
				B（2）イ	平行線の性質を利用して，図形を等積変形する方法を考え，説明することができる。	ノート 振り返り テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	平行線の性質を学習に生かそうとしている。	ノート 振り返り テスト	
	基本の問題 章の問題Ａ	2				ノート	
2月	確率 1　確率 くじを先にひく？あとにひく？	1	多数回の実験の結果をもとにして，あたりやすさの傾向を読み取り，説明することができる。	D（2）ア	多数回の実験の結果をもとにして，あたりやすさの傾向を読み取り，説明することができる。	ノート 振り返り テスト	表現力
				主体的に学習に取り組む態度	場合の数をもとにして得られる確率の必要性と意味を考えようとしている。	ノート 振り返り テスト	表現力
	1　同様に確からしいこと	2	多数回の試行によって得られる確率と関連付けて，場合の数をもとにして得られる確率の必要性と意味及び確率の求め方を理解する。 起こりうる場合を，樹形図や表を使って全部あげ，確率を求めることができる。	D（2）ア	多数回の試行によって得られる確率と関連付けて，場合の数をもとにして得られる確率の必要性と意味及び確率の求め方を理解している。 確率pの値の範囲が，0≦p≦1であることを理解している。 起こりうる場合を，樹形図や表を使って全部あげ，確率を求めることができる。	ノート テスト	表現力 主体性
				D（2）イ	実験によらずに確率を求める方法を，場合の数に着目して考え，説明することができる。 同様に確からしいことに着目し，場合の数をもとにして得られる確率の求め方を考え，説明する。	ノート 振り返り テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	同様に確からしいことに着目し，場合の数をもとにして得られる確率の求め方を考えようとしている。	ノート 振り返り テスト	
	2　いろいろな確率	2	起こりうる場合の組み合わせを考えて，確率を求めることができる。また，起こりうる場合を2次元の表に整理し，確率を求めることができる。 あることがらの起こらない確率の求め方を理解し，その確率を求めることができる。	D（2）ア	起こりうる場合の組み合わせを考えて，確率を求めることができる。 起こりうる場合を2次元の表に整理し，確率を求めることができる。 あることがらの起こらない確率の求め方を理解し，その確率を求めることができる。	ノート テスト	表現力 主体性
				D（2）イ	あることがらの起こらない確率を，場合の数について成り立つ関係に着目して考え，説明することができる。	ノート 振り返り テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	同様に確からしいことに着目し，場合の数をもとにして得られる確率の求め方を考えようとしている。	ノート 振り返り テスト	
	基本の問題	1				ノート	
2月	・確率による説明 あたりやすいのは？ 1　確率による説明	2	身のまわりの事象の起こりやすさを，確率をもとにして考え，説明することができる。	D（2）イ	身のまわりの事象の起こりやすさを，確率をもとにして考え，説明することができる。 同様に確からしいことに着目し，起こりうる場合の数え方の誤りを指摘することができる。 身のまわりの事象の起こりやすさを，確率をもとにして考え，説明することができる。	ノート 振り返り テスト	表現力 主体性
				主体的に学習に取り組む態度	不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 ○確率を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ノート 振り返り テスト	
3月	章の問題Ａ	1					
	データの比較 ・四分位範囲と箱ひげ図 よく売れる商品は？	1	複数のデータの分布の傾向を比較するとき，ヒストグラムでは比較しにくいことを知る。	D（1）イ	2つのヒストグラムから，データの分布の傾向を比較して読み取り，説明することができる。	ノート 振り返り テスト	表現力 主体性
				主体的に学習に取り組む態度	既習のデータの整理や分析の方法を，問題解決に生かそうとしている。	ノート 振り返り テスト	
	1　四分位範囲と箱ひげ図	3	箱ひげ図と四分位範囲の意味を理解し，データを整理して箱ひげ図に表すことができる。また，箱ひげ図と四分位範囲の特徴を理解する。 四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り，批判的に考察し判断することができる。	D（1）ア	箱ひげ図と四分位範囲の意味を理解し，データを整理して箱ひげ図に表すことができる。 箱ひげ図と四分位範囲の特徴を理解している。 箱ひげ図とヒストグラムの対応を理解している。 ○箱ひげ図と四分位範囲の必要性を理解している。	ノート テスト	表現力 主体性
				D（1）イ	四分位範囲や箱ひげ図を用いてデータの分布の傾向を比較して読み取り，批判的に考察し判断することができる。	ノート 振り返り テスト	
				主体的に学習に取り組む態度	四分位範囲や箱ひげ図の必要性と意味を考えようとしている。 データの分布について学んだことを生活や学習に生かそうとしている。 四分位範囲や箱ひげ図を活用した問題解決の過程を振り返って検討しようとしている。	ノート 振り返り テスト	表現力
	章の問題Ａ	1				ノート	
	予備時間	6					